

整形外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

【研究課題名】 Simultaneous double rod rotation による脊柱側弯矯正手技の臨床評価

【研究機関】 北海道大学病院整形外科

【研究責任者】 伊東 学
北海道大学大学院医学研究科脊整形外科 准教授

【研究の目的】

特発性側弯症の手術治療は脊椎脊髄手術の中でも困難であり、低侵襲でよりよく変形を矯正でできる手術療法の確立が望まれている。本研究では、2本のチタン製ロッドと椎弓根スクリューとテクミロンテープ（人工靭帯）を用いて、短時間に脊柱変形を3次的によりよく矯正する新しい手術手法を開発し、その有効性ならびに安全性を検討することを目的にしている。

【研究の方法】

●対象となる患者さん

2008年1月から2009年3月末までの間に北海道大学病院整形外科に入院および手術治療を行った特発性側弯症患者の皆さん

●利用するカルテ情報

診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（画像検査）

【個人情報の取り扱い】

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院整形外科 担当責任医師 伊東 学

電話 011-706-5934 FAX 011-706-6054